

平成25年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	三重県		市町村類型	Ⅲ-2		指定団体等の指定状況		区分	平成25年度(千円)	平成24年度(千円)	区分	平成25年度(千円・%)	平成24年度(千円・%)																																																																																																																																																																
						財政健全化等	×	歳入総額	7,218,355	7,613,010	実質収支比率	7.2	11.4																																																																																																																																																																
市町村名	紀宝町		地方交付税種地	2-2		財源超過	×	歳出総額	6,890,159	6,996,106	経常収支比率	88.4	89.1																																																																																																																																																																
						首都	×	歳入歳出差引	328,196	616,904	(※1)	(94.0)	(95.3)																																																																																																																																																																
						近畿	○	翌年度に繰越すべき財源	41,463	166,099	標準財政規模	3,991,944	3,970,378																																																																																																																																																																
						中部	×	実質収支	286,733	450,805	財政力指数	0.34	0.33																																																																																																																																																																
人口	22年国調(人)	11,896	産業構造(※5)		過疎	×	単年度収支	-164,072	-115,832	公債費負担比率	13.1	13.1																																																																																																																																																																	
	17年国調(人)	12,648			山振	○	積立金	1,635	1,091	健全化判断比率																																																																																																																																																																			
	増減率(%)	-5.9			低開発	×	繰上償還金	-	-	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																	
住民基本台帳人口(※6)	26.01.01(人)	11,793	第1次	22年国調	17年国調	低開発	×	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																
	うち日本人(人)	11,730		381	483	指数表選定	○	実質単年度収支	-162,437	-114,741	実質公債費比率	10.0	10.1																																																																																																																																																																
	25.03.31(人)	11,851	第2次	7.6	8.6			基準財政収入額	1,023,179	986,465	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																		
	うち日本人(人)	11,782		1,364	1,620			基準財政需要額	2,960,297	2,937,733																																																																																																																																																																			
	増減率(%)	-0.5	第3次	27.3	29.0			標準税収入額等	1,310,692	1,267,985																																																																																																																																																																			
うち日本人(%)	-0.4	3,253	3,476				経常経費充当一般財源等	3,581,548	3,618,759																																																																																																																																																																				
面積(km ²)	79.66			65.1	62.2			歳入一般財源等	5,008,837	5,046,118																																																																																																																																																																			
人口密度(人/km ²)	149																																																																																																																																																																												
世帯数(世帯)	5,123																																																																																																																																																																												
職員の状況																																																																																																																																																																													
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	8,158,572	7,962,754																																																																																																																																																																			
	市区町村長	1	6,660	一般職員	108	343,872	3,184	うち公的資金	2,116,054	2,159,706																																																																																																																																																																			
	副市区町村長	1	5,355	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	2,218	2,219																																																																																																																																																																			
	教育長	1	5,085	うち技能労務職員	9	28,602	3,178	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																			
	議会議長	1	2,550	教育公務員	2	7,848	3,924	土地開発基金現在高	191,517	117,317																																																																																																																																																																			
	議会副議長	1	2,050	臨時職員	-	-	-	積立金現在高	1,905,285	1,653,650																																																																																																																																																																			
	議会議員	12	1,950	合計	110	351,720	3,197	減債基金	4,554	4,553																																																																																																																																																																			
				ラスパイレス指数			98.3	その他特定目的基金	1,231,748	1,216,689																																																																																																																																																																			
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td colspan="6">(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険特別会計</td> <td>(5)</td> <td>水道事業特別会計</td> <td>(6)</td> <td>町営浄化槽整備推進事業特別会計</td> <td>(8)</td> <td>三重県市町総合事務組合(一般会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>診療所事業特別会計</td> <td>(4)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(7)</td> <td>井内地域開発事業特別会計</td> <td>(9)</td> <td>"(退職手当特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>"(共有デジタル地図特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> <td>"(物品特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>"(公平委員会特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>"(消防救急無線特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>"(共同研修特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>三重地方税管理回収機構</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>三重県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>"(後期高齢者医療特別会計)</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>														一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)						(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(5)	水道事業特別会計	(6)	町営浄化槽整備推進事業特別会計	(8)	三重県市町総合事務組合(一般会計)					(2)	診療所事業特別会計	(4)	後期高齢者医療特別会計			(7)	井内地域開発事業特別会計	(9)	"(退職手当特別会計)													(10)	"(共有デジタル地図特別会計)													(11)	"(物品特別会計)													(12)	"(公平委員会特別会計)													(13)	"(消防救急無線特別会計)													(14)	"(共同研修特別会計)													(15)	三重地方税管理回収機構													(16)	三重県後期高齢者医療広域連合(一般会計)													(17)	"(後期高齢者医療特別会計)				
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																								
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)																																																																																																																																																																					
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(5)	水道事業特別会計	(6)	町営浄化槽整備推進事業特別会計	(8)	三重県市町総合事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																				
(2)	診療所事業特別会計	(4)	後期高齢者医療特別会計			(7)	井内地域開発事業特別会計	(9)	"(退職手当特別会計)																																																																																																																																																																				
								(10)	"(共有デジタル地図特別会計)																																																																																																																																																																				
								(11)	"(物品特別会計)																																																																																																																																																																				
								(12)	"(公平委員会特別会計)																																																																																																																																																																				
								(13)	"(消防救急無線特別会計)																																																																																																																																																																				
								(14)	"(共同研修特別会計)																																																																																																																																																																				
								(15)	三重地方税管理回収機構																																																																																																																																																																				
								(16)	三重県後期高齢者医療広域連合(一般会計)																																																																																																																																																																				
								(17)	"(後期高齢者医療特別会計)																																																																																																																																																																				

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)					地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	1,077,218	14.9	1,077,218	28.3	普通税	1,077,218	100.0	-	
地方譲与税	55,429	0.8	55,429	1.5	法定普通税	1,077,218	100.0	-	
利子割交付金	2,906	0.0	2,906	0.1	市町村民税	419,376	38.9	-	
配当割交付金	4,362	0.1	4,362	0.1	個人均等割	13,568	1.3	-	
株式等譲渡所得割交付金	7,302	0.1	7,302	0.2	所得割	351,284	32.6	-	
地方消費税交付金	93,678	1.3	93,678	2.5	法人均等割	12,448	1.2	-	
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	42,076	3.9	-	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	568,886	52.8	-	
自動車取得税交付金	22,456	0.3	22,456	0.6	うち純固定資産税	568,818	52.8	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	32,188	3.0	-	
地方特例交付金	4,672	0.1	4,672	0.1	市町村たばこ税	56,768	5.3	-	
地方交付税	2,753,130	38.1	2,438,245	64.0	鉱産税	-	-	-	
普通交付税	2,438,245	33.8	2,438,245	64.0	特別土地保有税	-	-	-	
特別交付税	314,880	4.4	-	-	法定外普通税	-	-	-	
震災復興特別交付税	5	0.0	-	-	目的税	-	-	-	
(一般財源計)	4,021,153	55.7	3,706,268	97.3	法定目的税	-	-	-	
交通安全対策特別交付金	1,285	0.0	1,285	0.0	入湯税	-	-	-	
分担金・負担金	19,188	0.3	-	-	事業所税	-	-	-	
使用料	168,342	2.3	97,362	2.6	都市計画税	-	-	-	
手数料	6,011	0.1	-	-	水利地益税等	-	-	-	
国庫支出金	825,532	11.4	-	-	法定外目的税	-	-	-	
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-	
都道府県支出金	789,290	10.9	-	-	合計	1,077,218	100.0	-	
財産収入	20,600	0.3	3,342	0.1					
寄附金	1,290	0.0	-	-					
繰入金	89,004	1.2	-	-					
繰越金	366,904	5.1	-	-					
諸収入	151,349	2.1	404	0.0					
地方債	758,407	10.5	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	243,007	3.4	-	-					
歳入合計	7,218,355	100.0	3,808,661	100.0					

区分		平成25年度	平成24年度
徴収率	現・計	97.7	91.4
(%)	年	97.6	91.5
	合計	97.7	90.8
	市町村民税	97.9	91.7
	純固定資産税	97.9	91.4
		97.7	91.5

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	872,562	実質収支	116,232
上水道	117,436	再差引収支	96,109
病院	84,988	加入世帯数(世帯)	2,224
下水道	24,094	被保険者数(人)	3,740
宅地造成	1,172	被保険者	74
国民健康保険	172,584	1人当り	84
その他	472,288	保険税(料)収入額	254
		国庫支出金	84
		保険給付費	254

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	81,375	1.2	-	81,375
総務費	770,922	11.2	24,324	663,134
民生費	1,597,097	23.2	15,439	1,035,191
衛生費	841,682	12.2	27,106	795,915
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	281,771	4.1	173,758	173,276
商工費	15,482	0.2	-	14,182
土木費	804,260	11.7	611,019	375,482
消防費	1,131,972	16.4	834,491	470,608
教育費	469,335	6.8	39,530	396,419
災害復旧費	238,944	3.5	-	17,740
公債費	657,319	9.5	-	657,319
諸支出費	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	6,890,159	100.0	1,725,667	4,680,641

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	2,341,505	34.0	1,854,933	1,833,268	45.2
人件費	1,059,251	15.4	965,066	949,232	23.4
うち職員給	647,667	9.4	578,385	-	-
扶助費	624,935	9.1	232,548	226,717	5.6
公債費	657,319	9.5	657,319	657,319	16.2
元利償還金	657,319	9.5	657,319	657,319	16.2
うち元金	562,589	8.2	562,589	562,589	13.9
うち利子	94,730	1.4	94,730	94,730	2.3
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	2,584,043	37.5	2,283,109	1,748,280	43.1
物件費	888,696	12.9	724,364	573,463	14.2
維持補修費	52,691	0.8	47,752	47,078	1.2
補助費等	969,379	14.1	919,587	787,001	19.4
うち一部事務組合負担金	294,915	4.3	294,915	293,669	7.2
繰出金	653,582	9.5	584,405	340,738	8.4
積立金	16,695	0.2	7,001	-	-
投資・出資金・貸付金	3,000	0.0	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,964,611	28.5	542,599	-	-
うち人件費	25,393	0.4	25,393	-	-
普通建設事業費	1,725,667	25.0	524,859	-	-
うち補助	1,197,758	17.4	99,033	-	-
うち単独	500,131	7.3	398,048	-	-
災害復旧事業費	238,944	3.5	17,740	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	6,890,159	100.0	4,680,641	-	-

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成25年度

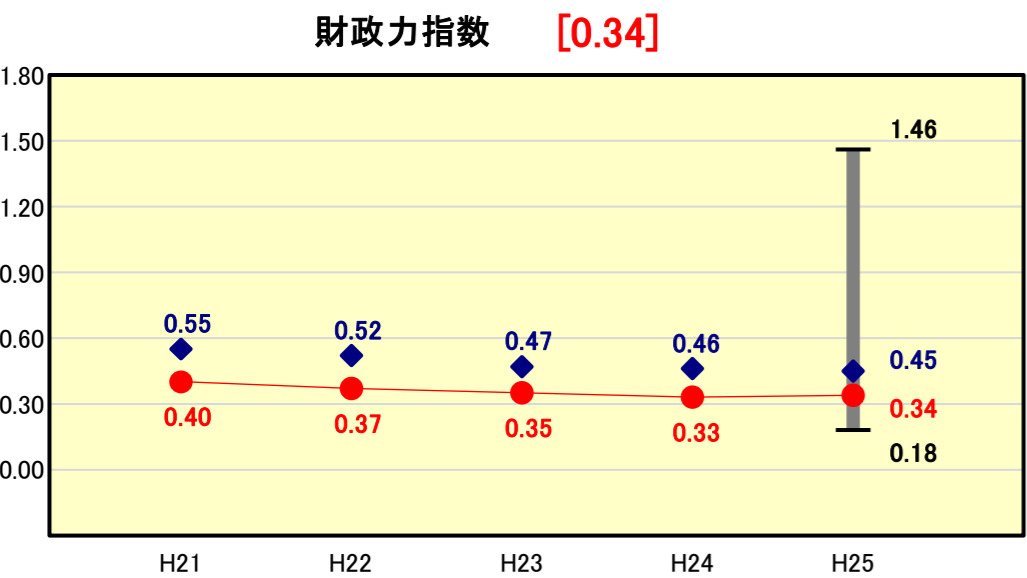
三重県紀宝町

人口	11,793	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	11,730	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	79.66	km ²	実質公債費比率	10.0	%
歳入総額	7,218,355	千円	将来負担比率	56.8	%
歳出総額	6,890,159	千円	市町村類型	H21 III-2 H22 III-2 H23 III-2	
実質収支	286,733	千円	(年度毎)	H24 III-2 H25 III-2	
標準財政規模	3,991,944	千円			
地方債現在高	8,158,572	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

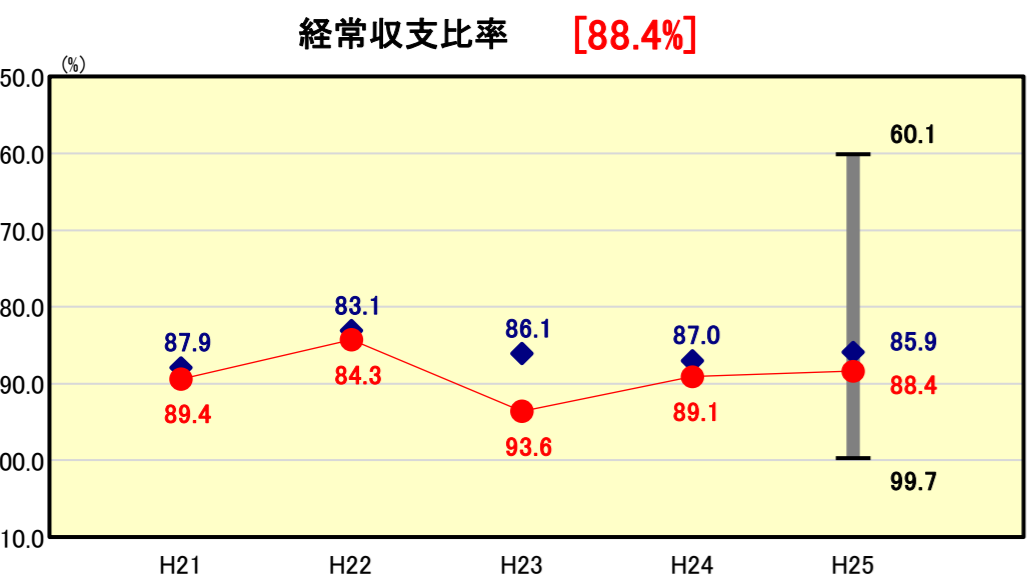
財政力



類似団体内順位 45/75 全国平均 0.49 三重県平均 0.59

財政力指数の分析欄
 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(25年度末31.2%)に加え、町内に中心となる産業がないことなどにより、財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。退職者の不補充等により職員数の削減を図り、それによる人件費の削減(合併後10年間で約3億円の減額)等によって、財政の健全化を図る。

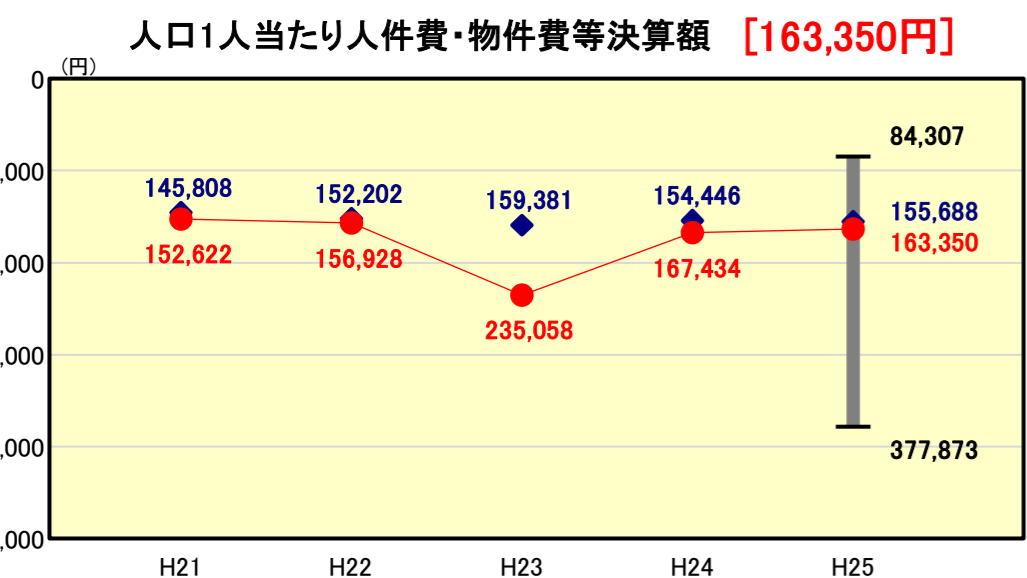
財政構造の弾力性



類似団体内順位 45/75 全国平均 90.2 三重県平均 88.8

経常収支比率の分析欄
 集中改革プランを超える職員数の削減による人件費の抑制や指定管理者制度の導入により、紀伊半島大水害が発生した平成23年度以外は類似団体平均を少し上回る数値で推移している。主に数値を押し上げている原因の物件費、補助費等や公債費を抑制するため、地方債の新規発行の抑制や、優先度の低い事務事業の廃止、縮小を進め、数値の改善に努める。

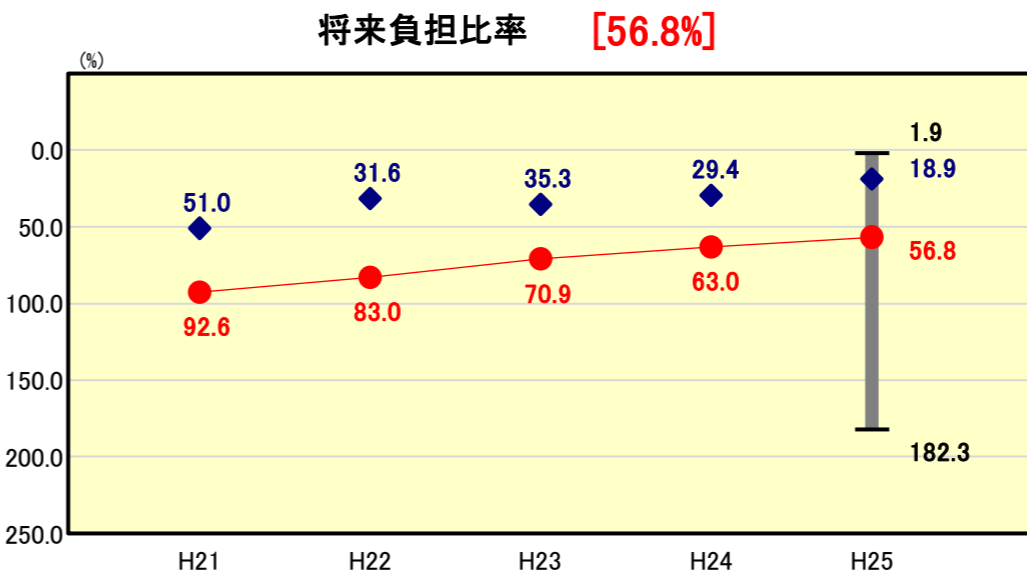
人件費・物件費等の状況



類似団体内順位 47/75 全国平均 116,288 三重県平均 118,268

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 平成23年度は紀伊半島大水害の影響により、類似団体平均を大きく上回っているものの、それ以外の年度ではほぼ同水準で推移している。今後は以前から類似団体平均を若干上回っている物件費の賃金や委託料を抑制しながら、数値の改善に努める。

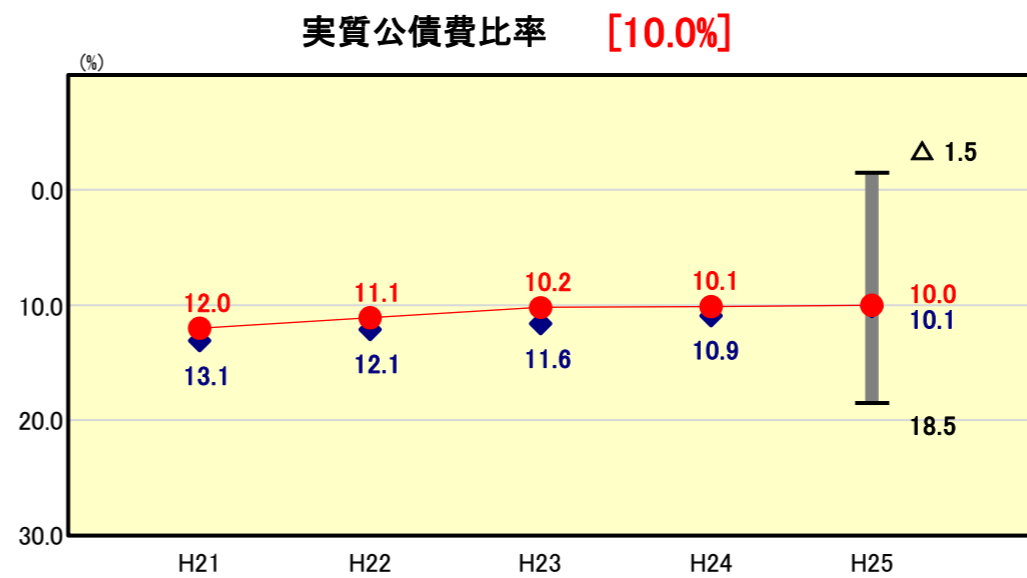
将来負担の状況



類似団体内順位 49/75 全国平均 51.0 三重県平均 34.3

将来負担比率の分析欄
 合併特例債を利用した基金造成事業や小学校の老朽化による施設の改築事業などにより地方債残高が増加し、類似団体平均を上回っている。今後はごみ、消防などの一部事務組合への負担金が増加し、数値がさらに悪化する懸念がある。これからも財政調整基金及び減債基金の積立による充当可能基金の増額や、その他起債の新規発行を抑制することで数値の改善に努めていく。

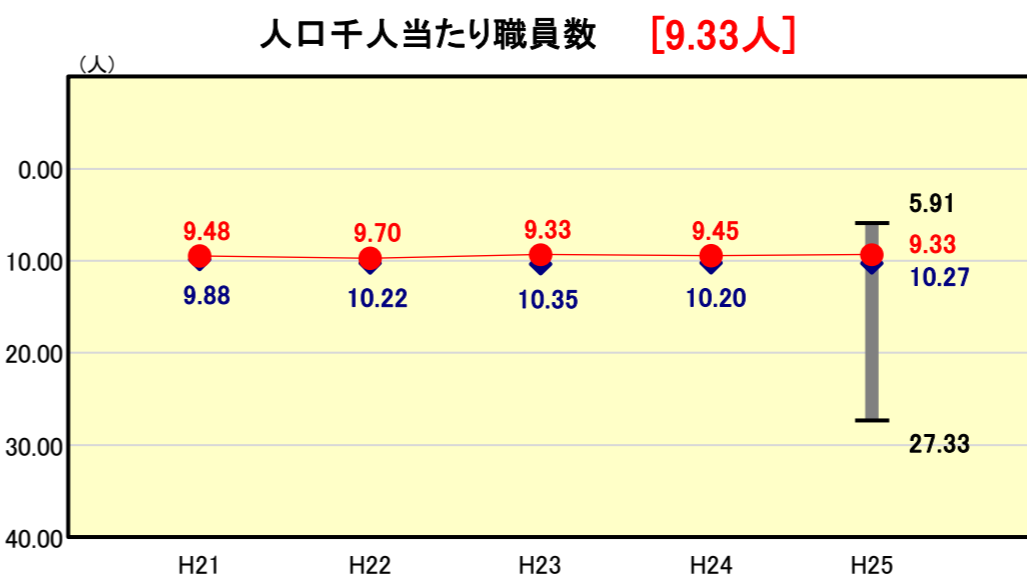
公債費負担の状況



類似団体内順位 40/75 全国平均 8.6 三重県平均 9.3

実質公債費比率の分析欄
 ここ5年間は改善傾向にあり、平成25年度は10.0と類似団体平均を下回っている。今後は、防災無線デジタル化に伴う起債などを予定しているが、合併特例債や緊急防災・減災事業債など交付税措置の厚い地方債を有効的に活用することで、数値の維持、改善に努める。

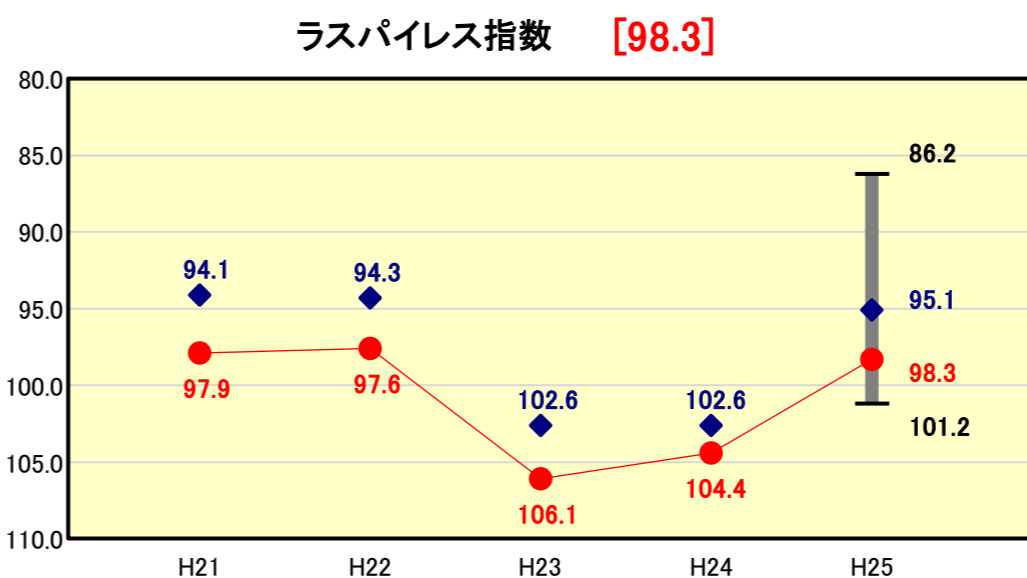
定員管理の状況



類似団体内順位 34/75 全国平均 6.96 三重県平均 7.65

人口千人当たり職員数の分析欄
 市町村合併直後から退職者不補充等の新規採用抑制策により、類似団体平均を下回っている。今後も住民サービスの低下を招かないよう、能力・職責に応じた適切な人員配置に努め、定員管理の適正化に努めていく。

給与水準 (国との比較)



類似団体内順位 63/75 全国市平均 98.6 全国町村平均 95.6

ラスパイレス指数の分析欄
 平成25年度の数値は98.3と類似団体平均や全国町村平均を上回っている。このことから、社会情勢の変化や国の国家公務員改革の動向も踏まえ、給与制度の適正化を進めるとともに、人件費の抑制に努める。

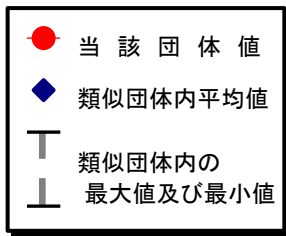
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

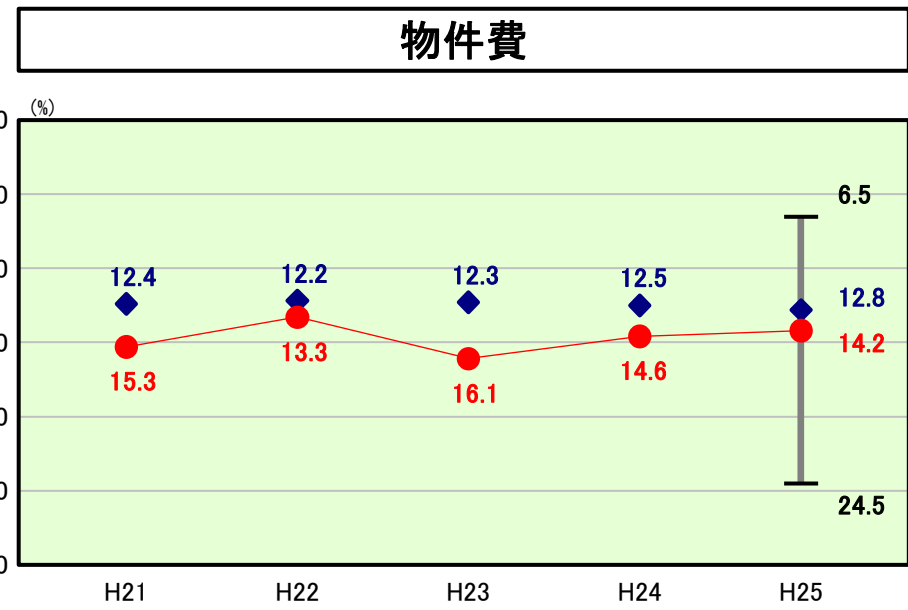
三重県紀宝町

経常収支比率の分析

人口	11,793	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	11,730	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	79.66	km ²	実質公債費比率	10.0	%
歳入総額	7,218,355	千円	将来負担比率	56.8	%
歳出総額	6,890,159	千円	市町村類型	H21 Ⅲ-2 H22 Ⅲ-2 H23 Ⅲ-2	
実質収支	286,733	千円	(年度毎)	H24 Ⅲ-2 H25 Ⅲ-2	
標準財政規模	3,991,944	千円			

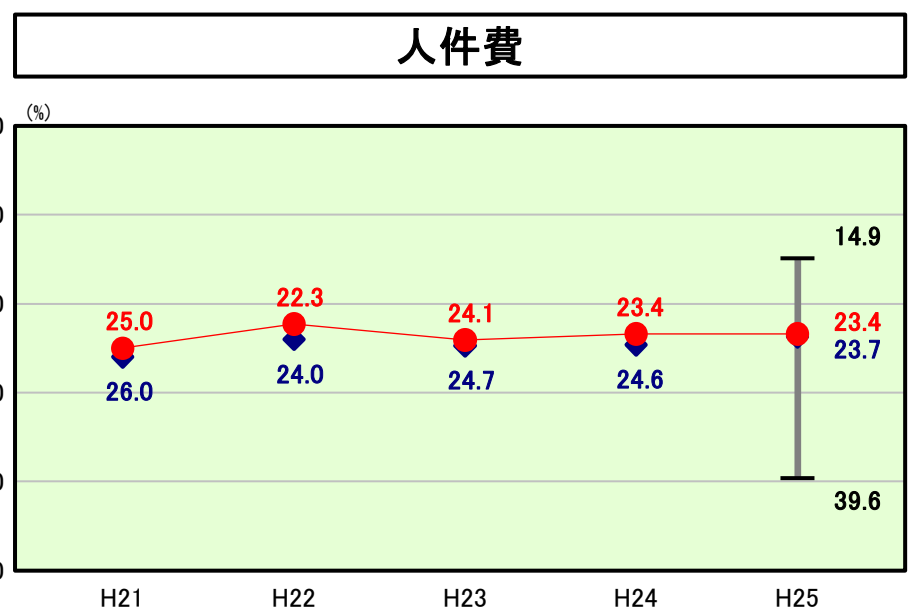


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載している。



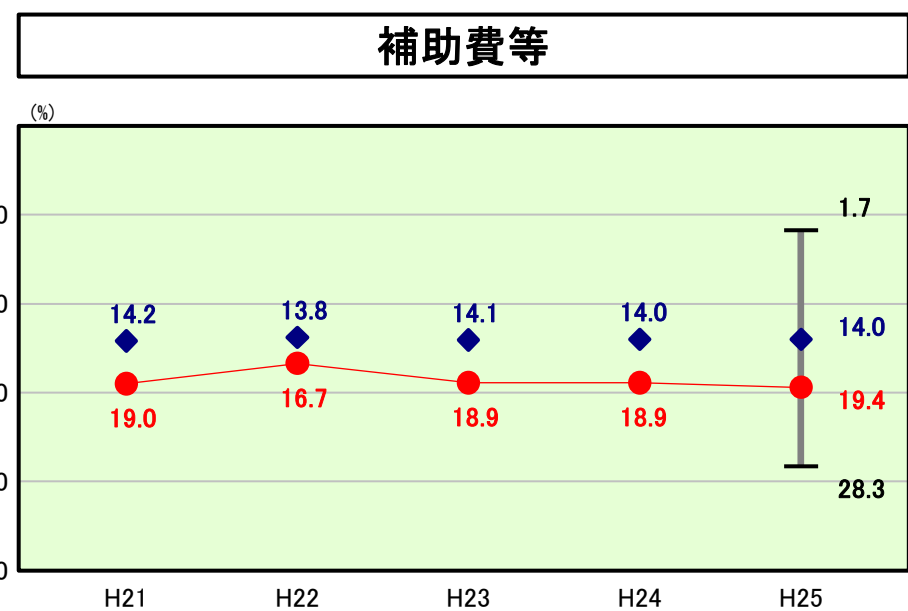
類似団体内順位 50/75 全国平均 13.7 三重県平均 15.8

物件費の分析欄
 ここ5年間はいずれも類似団体平均より高い水準であり、原因として施設管理や保育所職員をはじめとした臨時職員等への賃金や電算関係、町営バスの運行委託料などが挙げられる。町財政の運営を見通す中で、指定管理者制度の一層の導入や、行財政改革において、行政としての適正なサービスの在り方について検討するなどコスト削減にむけた取組みを進めながら、抑制に努めていく必要がある。



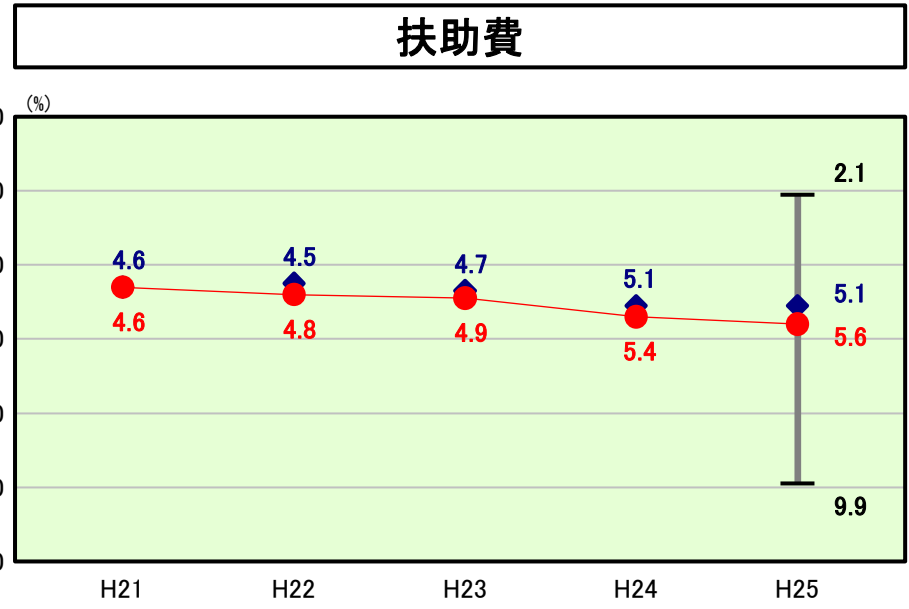
類似団体内順位 36/75 全国平均 23.7 三重県平均 24.3

人件費の分析欄
 市町村合併直後からの退職者不補充等の新規採用抑制、早期退職者募集により、職員数の削減に取り組んだ結果、平成21年度から類似団体平均より低い水準にある。今後も時間外手当の抑制を図るなど、引き続き人件費の削減に努める。



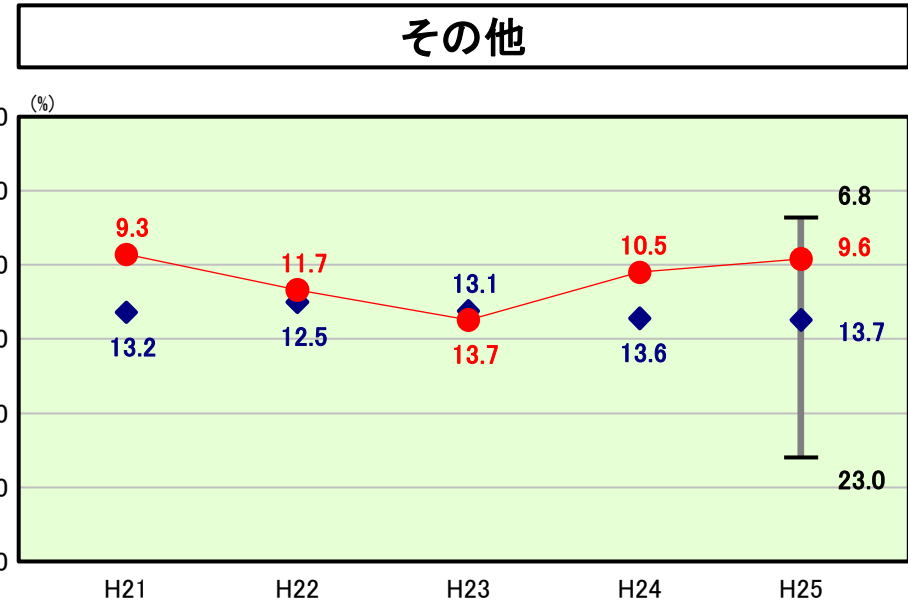
類似団体内順位 69/75 全国平均 10.0 三重県平均 10.8

補助費等の分析欄
 ここ5年間はいずれも類似団体平均より高い水準で推移している。原因として広域で行っている消防、ごみ処理などに対する負担金が挙げられる。今後は経費削減に向けて広域への働きかけを進めるとともに、その他団体への補助金についても補助要件の見直し等を検討し、補助費等の削減に向けた取組みを進めていく。



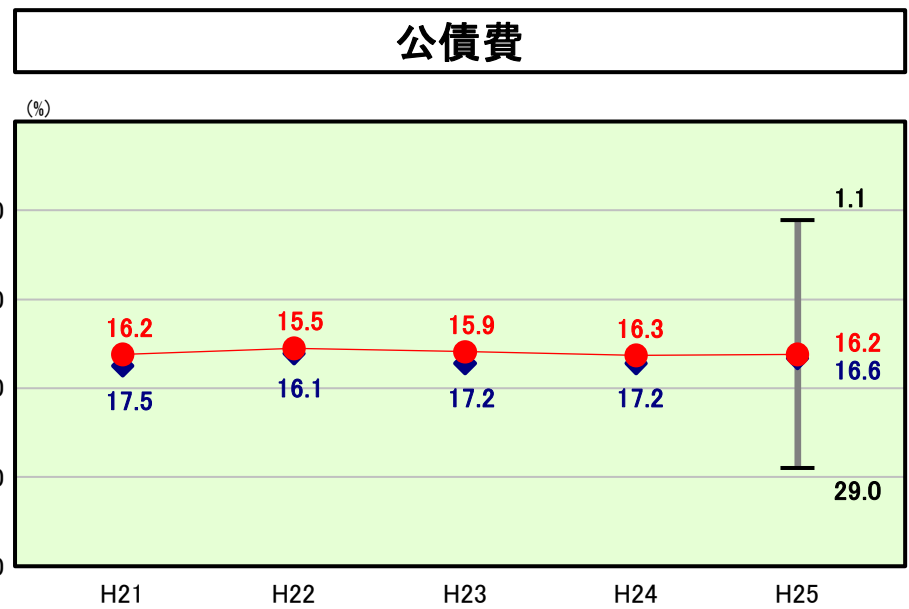
類似団体内順位 44/75 全国平均 11.3 三重県平均 8.2

扶助費の分析欄
 ここ5年間における扶助費は、類似団体平均と同程度の水準となっている。内容としては、児童福祉関係の扶助費に比べ、老人福祉関係の扶助費が高くなっている。将来的には町単独で実施している制度の見直しなどを検討し、扶助費の増加を抑制するための取組みを進めていく。



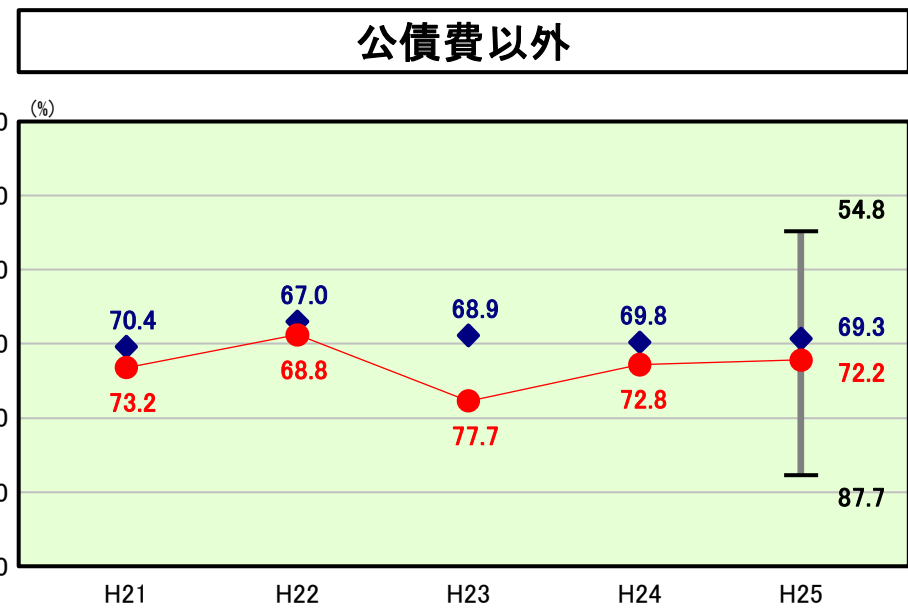
類似団体内順位 10/75 全国平均 12.9 三重県平均 12.8

その他の分析欄
 平成23年度以外は類似団体平均より低い水準で推移している。引き続き他会計へ経費の削減を要望するなど、繰出金などの適正な支出に努めていく。



類似団体内順位 43/75 全国平均 18.6 三重県平均 16.9

公債費の分析欄
 ここ5年間における公債費は、類似団体平均より若干低い水準で推移している。今後、防災無線デジタル化に伴う起債などを予定しているが、交付税措置の厚い緊急防災・減災事業債などを利用することにより、実質的な負担を示す指標である実質公債費比率、将来負担比率を減らすよう努めていく。



類似団体内順位 43/75 全国平均 71.6 三重県平均 71.9

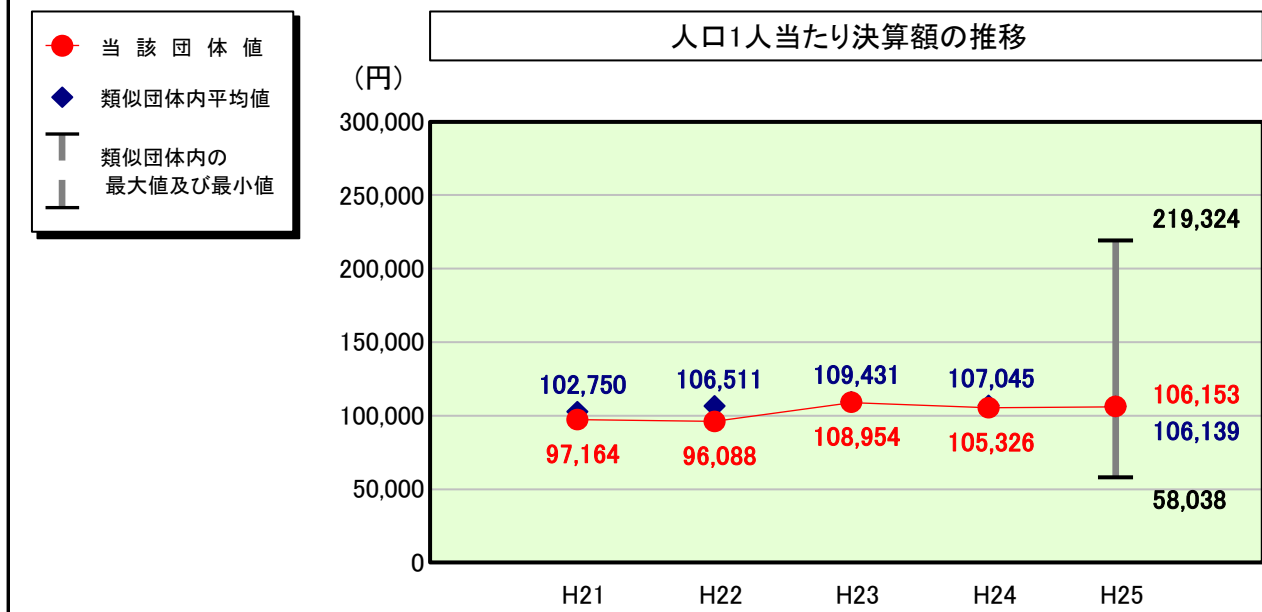
公債費以外の分析欄
 ここ5年間の数値はいずれも類似団体平均より高い水準となっており、主な原因として物件費や補助費等が考えられる。公債費以外にもこれらの費用が経常収支比率を押し上げている原因となっているので、これらの費用を抑制する取組みを進めていく。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

三重県紀宝町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

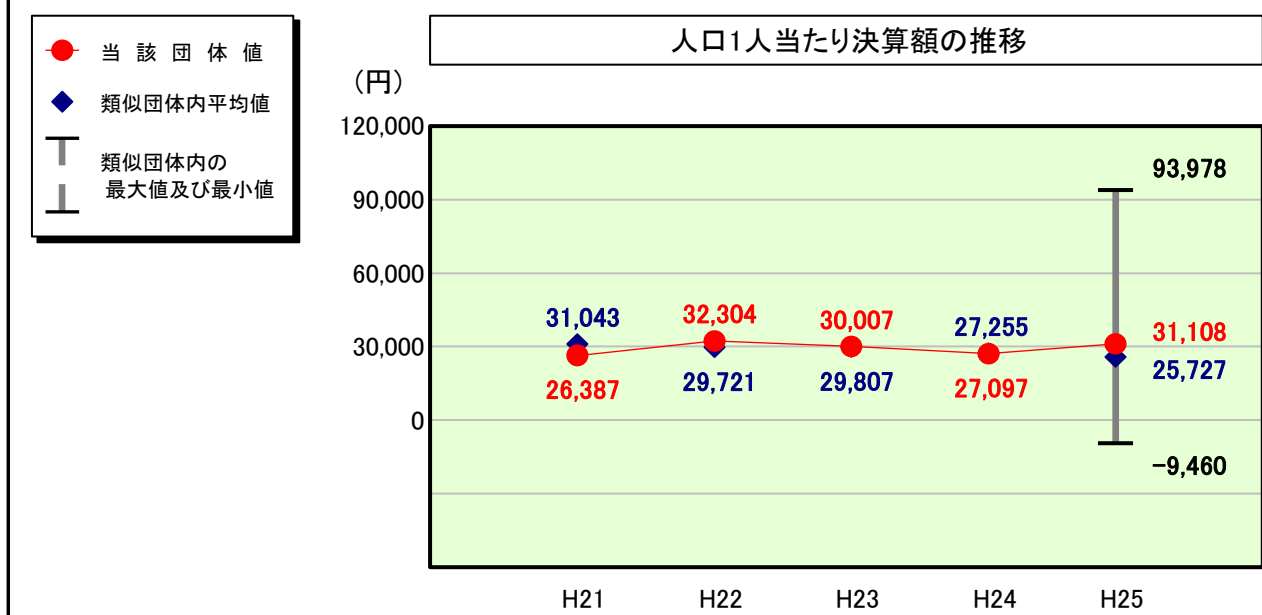
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	1,059,251	89,820	87,341	2.8
賃金(物件費)	178,574	15,142	8,730	73.4
一部事務組合負担金(補助費等)	34,604	2,934	12,876	▲77.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	53,693	4,553	1,090	317.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	18	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	-	-	4,293	-
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	25,393	2,153	2,010	7.1
▲退職金	▲99,648	▲8,450	▲10,218	▲17.3
合計	1,251,867	106,153	106,139	0.0

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.33	10.27	▲0.94
ラスパイレス指数	98.3	95.1	3.2

(注) 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載している。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

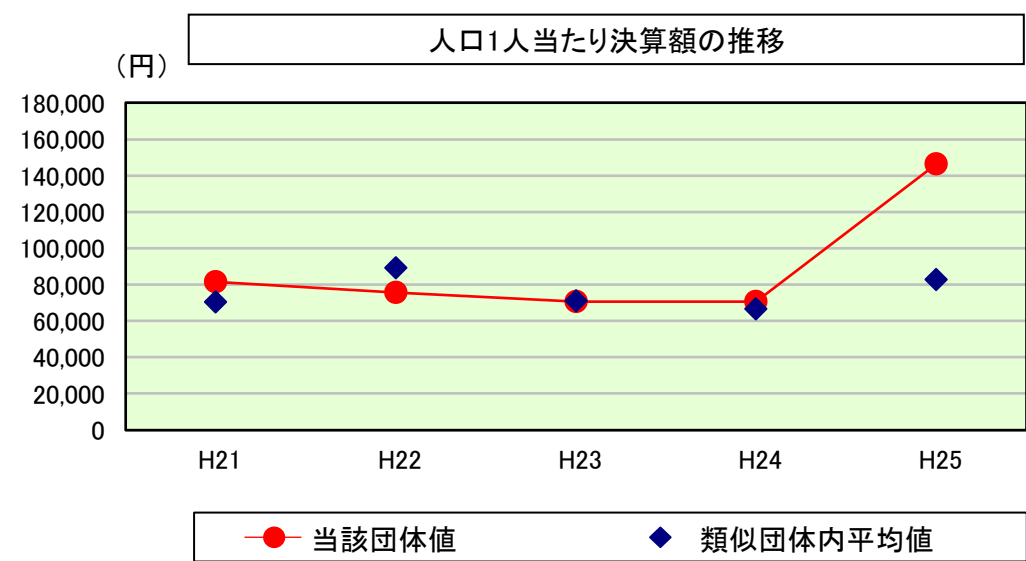


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	657,319	55,738	57,922	▲3.8
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	93,716	7,947	16,698	▲52.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	137,843	11,689	4,963	135.5
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	1,334	-
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	8	-
▲特定財源の額	-	-	▲2,783	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲522,016	▲44,265	▲52,415	▲15.5
合計	366,862	31,108	25,727	20.9

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

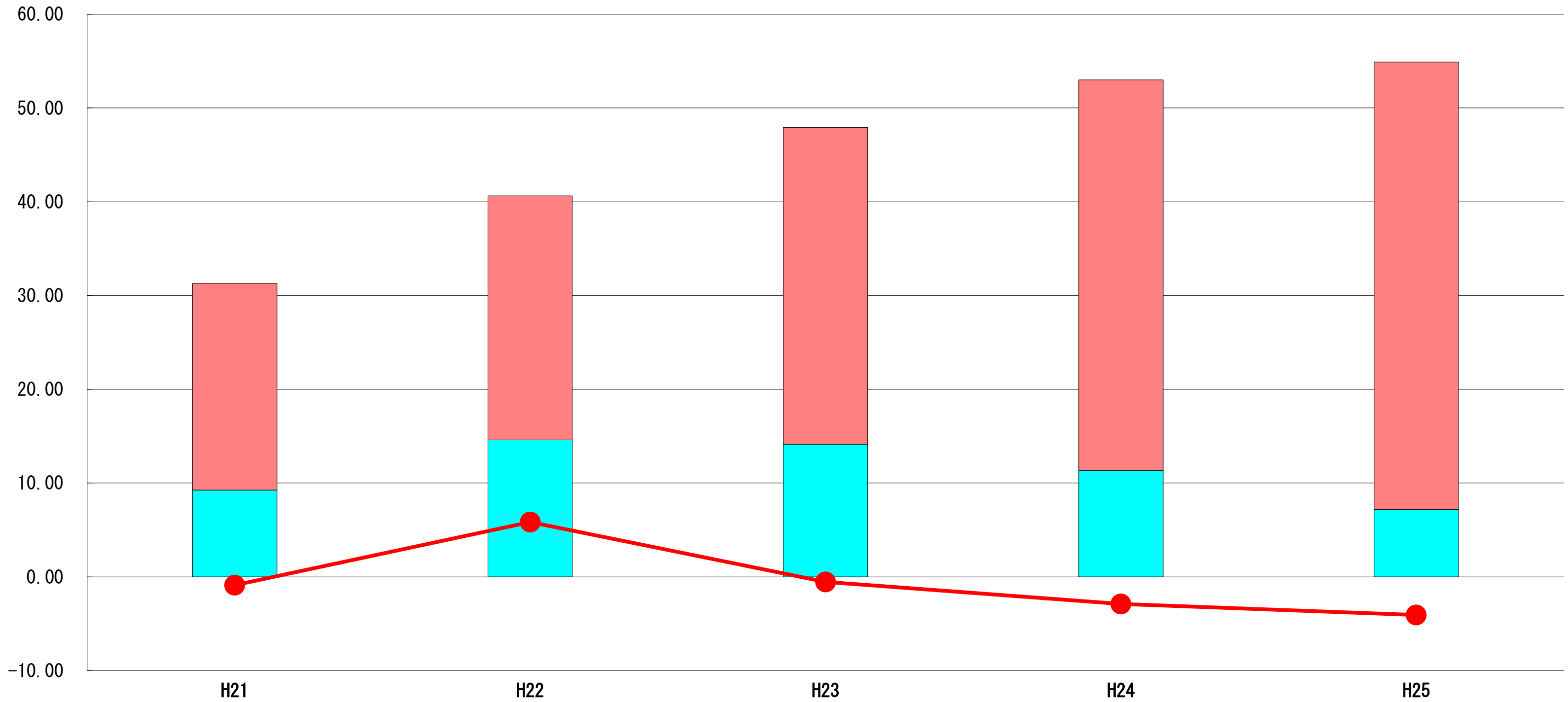
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H21	1,005,475	81,488	13.4	70,254	32.7	▲19.3
うち単独分	494,671	40,090	29.9	41,764	46.6	▲16.7
H22	918,775	75,557	▲7.3	89,245	27.0	▲34.3
うち単独分	588,369	48,386	20.7	42,966	2.9	17.8
H23	848,441	70,698	▲6.4	70,897	▲20.6	14.2
うち単独分	338,010	28,165	▲41.8	39,878	▲7.2	▲34.6
H24	837,478	70,667	0.0	66,496	▲6.2	6.2
うち単独分	227,556	19,201	▲31.8	36,530	▲8.4	▲23.4
H25	1,725,667	146,330	107.1	82,748	24.4	82.7
うち単独分	500,131	42,409	120.9	44,732	22.5	98.4
過去5年間平均	1,067,167	88,948	21.4	75,928	11.5	9.9
うち単独分	429,747	35,650	19.6	41,174	11.3	8.3

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成25年度

三重県紀宝町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H21	H22	H23	H24	H25
 財政調整基金残高		22.03	26.03	33.78	41.65	47.73
 実質収支額		9.25	14.60	14.15	11.35	7.18
 実質単年度収支		▲ 0.88	5.83	▲ 0.53	▲ 2.89	▲ 4.07

分析欄

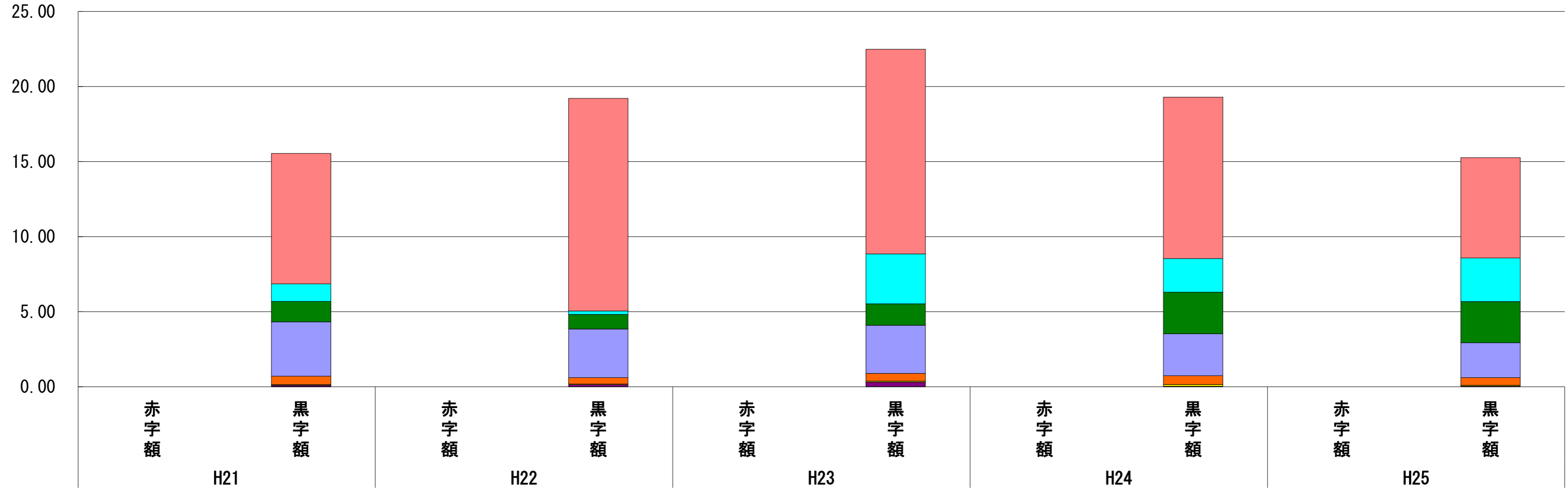
近年は実質収支額が減額してきており、今後は歳出削減に努め、安定した金額を確保できるように取組みを進める。
 財政調整基金に関してはここ5年間で順調に積立してきており、これからも実質収支額と実質単年度収支を黒字化しつつ基金の積立もできるよう歳出抑制に努めていく。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成25年度

三重県紀宝町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H21	H22	H23	H24	H25
一般会計		8.69	14.17	13.65	10.77	6.68
国民健康保険特別会計		1.16	0.23	3.31	2.23	2.91
井内地域開発事業特別会計		1.37	0.97	1.44	2.77	2.75
水道事業特別会計		3.62	3.24	3.21	2.80	2.32
診療所事業特別会計		0.56	0.43	0.50	0.59	0.51
後期高齢者医療特別会計		0.04	0.03	0.07	0.11	0.05
町営浄化槽整備推進事業特別会計		0.09	0.15	0.31	0.03	0.04
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.01	0.00	-	-	-

分析欄

ここ5年間で全ての会計で実質黒字となっているため、連結実質赤字比率は生じていない。平成25年度では国民健康保険特別会計の黒字額が増えているが、これは、医療費が見込みより減額したためである。また、水道事業特別会計は水道施設等の修繕料の増加等により、黒字額が減額してきている。今後も全会計が黒字で継続していくよう引き続き歳出抑制に努めていく。

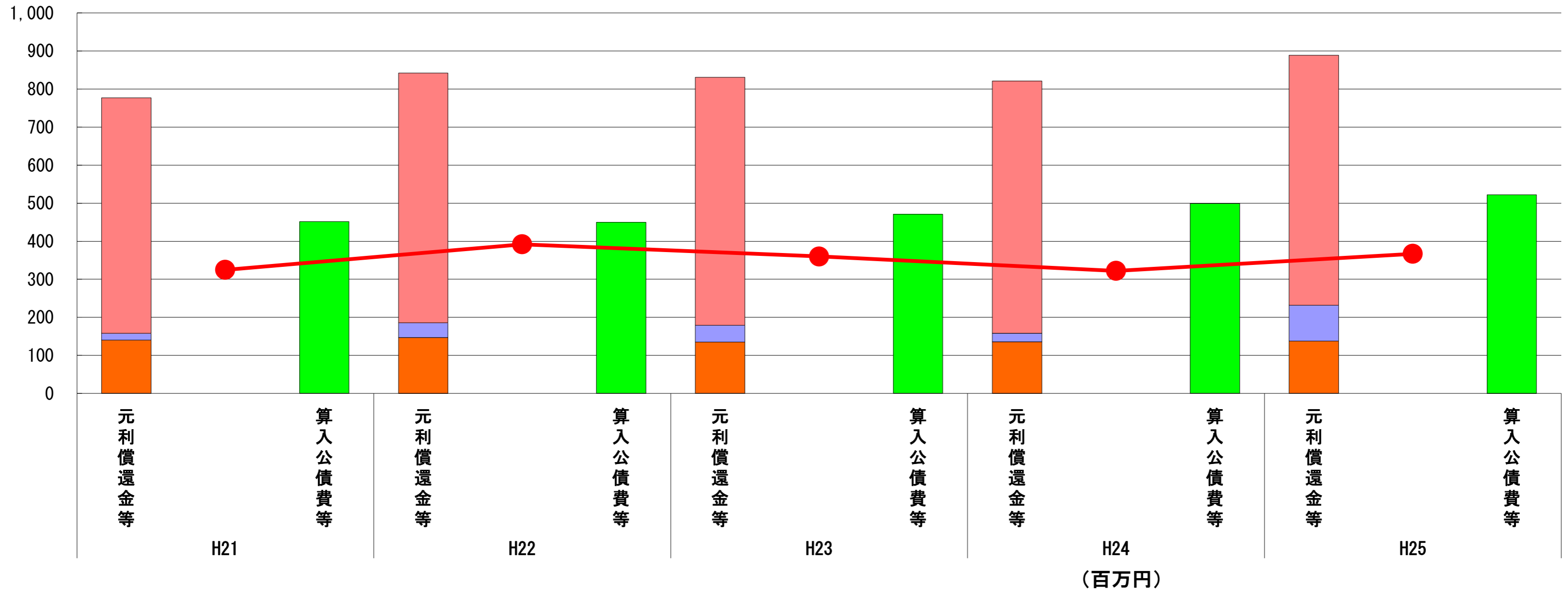
※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

三重県紀宝町

(百万円)



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
元利償還金等 (A)	元利償還金		619	656	652	663	657
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		18	39	44	22	94
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		140	147	135	136	138
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		452	450	471	499	522
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		325	392	360	322	367

分析欄

元利償還金はここ4年横ばい状態であるが、算入公債費等は順調に増額している。平成25年度は公営企業債の元利償還金に対する繰入金の増で実質公債費比率の分子は若干増額しているが、今後は実質公債費比率を減少させるため、事業の選択と集中により、新規地方債の発行を抑制していく。

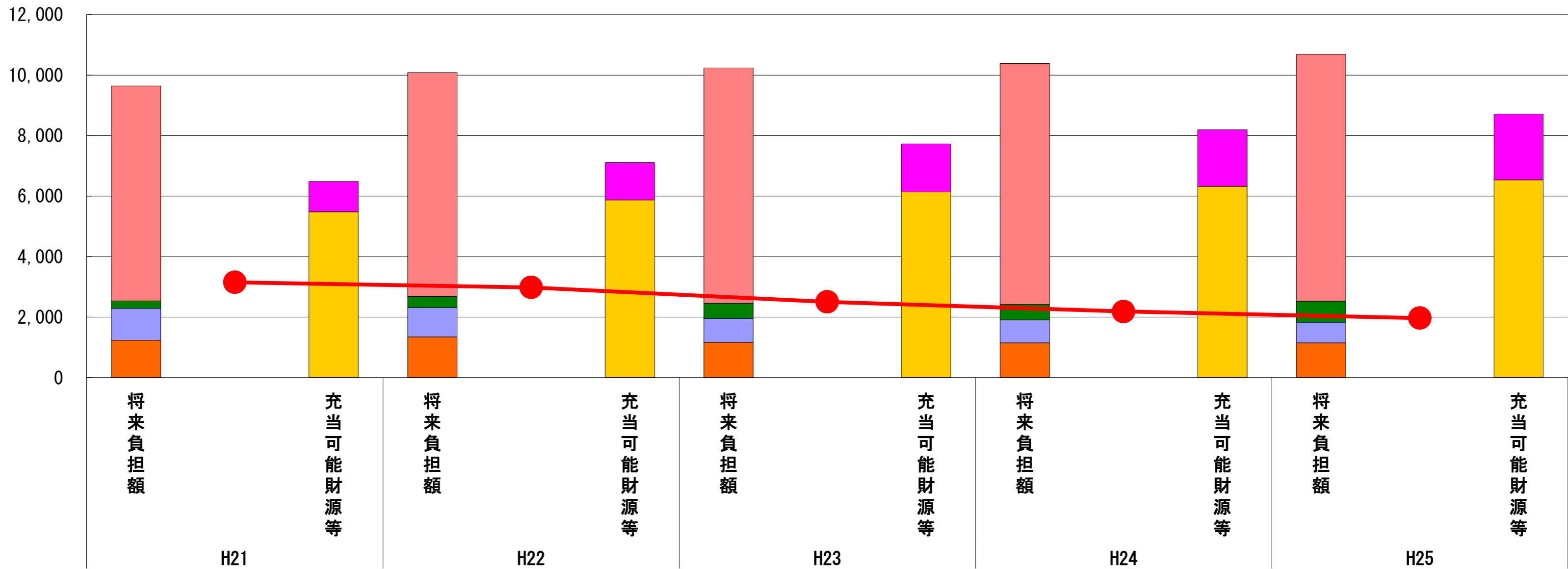
※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

三重県紀宝町

(百万円)



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		7,103	7,398	7,779	7,963	8,159
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		250	372	503	509	691
	組合等負担等見込額		1,049	963	789	759	686
	退職手当負担見込額		1,240	1,352	1,169	1,152	1,150
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,004	1,228	1,592	1,868	2,175
	充当可能特定歳入		-	-	-	-	-
	基準財政需要額算入見込額		5,486	5,877	6,140	6,327	6,540
(A) - (B)	将来負担比率の分子		3,151	2,981	2,508	2,187	1,972

分析欄

一般会計に係る地方債の現在高や公営企業債等繰入見込額はここ5年間増加傾向にあるが、財政調整基金の積立や交付税措置の厚い地方債を借入しているため、それ以上に充当可能財源等が増加し、将来負担比率の分子は減少している。今後も将来負担比率を増加させないよう交付税措置の厚い地方債を有効的に活用していく。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。